

しょうがっこうこうがくねんむ
小学校高学年向き

『ちがい』ってなんだ？ 障害について知る本

いづつ たかし かんしゅう がっけん
井筒 節／監修 学研プラス（369チ）



「障害」をテーマにして、「ちがい」について考える本。様々なちがいや障害、サポートの基本などについて、マンガやイラストを交えてやさしく解説。単いユーザーでアイドルの猪狩ともかさんのライフストーリーなども収録。（内容紹介は tool-i より）

「ハタハタ 荒海にかがやく命」

たかく いたる しゃしん ぶん しゃぼう
高久 至／写真・文 あかね書房（E）



あきたけんみん あい しゃくぶんか ふうぶつし うた ぶん
秋田県民に愛され、食文化や風物詩、歌など深く生活に根ざしている魚、ハタハタ。海中の姿や、産卵からふ化までを貴重な写真で紹介する。エスティーズもくひょう うみ ゆた まも どうにゅう
SDGsの目標「海の豊かさを守ろう」への導入にふさわしい一冊。

（内容紹介は tool-i より）

「こども気候変動アクション30

みらい
未来のためにできること」

たかはし まさき ちよ かもがわ しゃつばん
高橋 真樹／著 かもがわ出版（519タ）



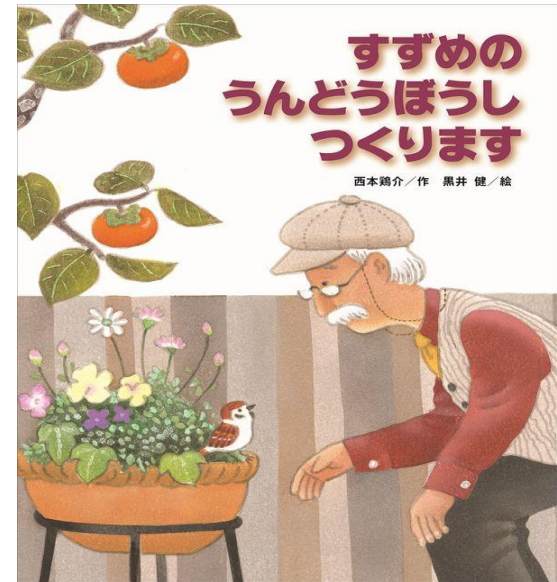
こどもパワーでSDGsを達成しよう！気候変動の基本をやさしく解説し、気候変動を止めるための具体的なアクションと日本各地の実践例を紹介。問題の背景がわかるコラム、クイズも収録。詳しい情報が得られるQRコード付き。（内容紹介は tool-i より）

よんで よんで

としょかん しょうがくせい ほん しょうがい
図書館から小学生のみなさんにおすすめの本をご紹介します

No. 90 2022年9月発行 つるがしましりつとしょかんじどう たんとく
鶴ヶ島市立図書館児童サービス担当

しょうがっこうていがくねんむ
小学校低学年向き



「すずめのうんどうぼうしつくります」

にしもとけいすけ さく くらうけん え
西本鶏介／作 黒井健／絵

きん ほししゃ
金の星社（E）

さくしゅ にしもとし ことり なか いちばん す にわ かき き と
作者の西本氏は小鳥の中で一番すずめが好きです。庭の柿の木に飛んできたすずめを見てこの話を作ったそうです。山に囲まれた小さな町にある帽子屋さんは庭でうんどうかいの練習をしているすずめを見て応援したくなり、彼のために帽子を作ってあげる約束をしました。よ 読んだ後に優しい気持ちになります。

しょうがっこうていがくねん せ
小学校低学年向き

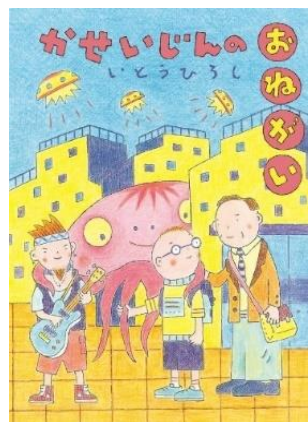


「仲間と暮らすニホンザル」
たより、たよられ、生きてます」
福田幸広 / 写真 ゆうきえつこ / 文
文一総合出版 (E)

ニホンザルの群れの生態を春夏秋冬の暮らしを通して写真と文で紹介しています。
群れではルールを守り、仲間同士助け合って森での生活を送ります。地球上の生物は支えあって生きていくことが大事だと考えさせられます。

「かせいじんのおねがい」

いとうひろし / 文と絵 童心社 (イト)
友達の家から帰る途中でぼくは「火星人だ」と名乗るおじさんに声をかけられます。
火星人は人を信じて、嘘も付かない性格だと言います。そして人を騙したり、争いをおこしたりする地球に、修行に来たと話します。
おじさんの話は信じられますか？ 不思議だけれど、心があたたかくなるお話です。



「ヴォドニークの水の館」

まきあつこ / 文 降矢なな / 絵
BL出版 (Eチャ)

むすめは貧しさに絶望して川に身を投げようとしたところ不気味な水の主ヴォドニークに助けられます。そして、水の館で働くことになります。
人はいずれ自分で考え、自分の意志で行動しなければならない時が来ます。このむすめの勇氣ある行動にドキドキ、ハラハラさせられます。



しょうがっこうていがくねん せ
小学校高学年向き

「シロクマが嵐をこえてきた!」

マリア・ファラー / 作 あかね書房 (93ファ)

大好きなおばあちゃんの物忘れがひどくなり、ママは心配と不安でいっぱい。ある嵐の翌朝、おばあちゃんとママが海岸で見つけたのは、シロクマだった! シロクマのスーツケースのタグには「ミスターP」と名前が書いてあり…。 (内容紹介は tool-i より)



「ぼくはおじいちゃんと戦争した」

ロバート・K・スミス / 著 あすなろ書房 (93スミ)

おばあちゃんが亡くなって元気のないおじいちゃん。お父さんとお母さんは、おじいちゃんをフロリダから呼び寄せ、いっしょに暮らすことになったが…。
映画「The War with Grandpa」の原作本。
(内容紹介は tool-i より)



「あしたへの翼」

おばあちゃんを介護したわたしの春」
中島 信子 / 作 汐文社 (ナカ)

2020年4月、小学6年生になった理夢。でも、コロナで学校が休校になり、勉強もできず、友達にも会えない。その上、家では寝たきりの祖母の世話を…。
社会問題となっている「ヤングケアラー」を子どもの視点から描く。(内容紹介は tool-i より)

